大分県立芸術文化短期大学
OITA PREFECTURAL COLLEGE OF ARTS AND CULTURE

オープンカレッジ

名作に学ぶ 映画鑑賞

18 ON

新・午前十時の映画祭を十倍楽しむ

2014.4/10(thu)　2015.3/10(thu)

隔週18時開講／ホルトホール大分4階会議室

＊1月1日（木）分は12月25日（木）に開講します

【受講料：一般¥1,000／学生¥500（税込み）】

主催／公立大学法人大分県立芸術文化短期大学　協力／TOHOシネマズ大分わさだ

事前お申し込みは　講座名「映画鑑賞」・受講希望日・氏名・連絡先を明記の上メールで下記アドレスまで

geitan-oc@oita-pjc.ac.jp

一度、スクリーンで見たかった。
もう一度、スクリーンで見たかった。

第二回 新・午前十時の映画祭

デジタルで甦る永遠の名作

映画の黄金時代に生まれた特に素晴らしい傑作旧作映画を選び出し1年間にわたり連続上映する「新・午前十時の映画祭」。全作品、高品質のデジタルシステム（DCP）で上映します。今回は日本映画も初登場。新たに選んだ傑作外国映画、これまで映画祭で上映した特に人気の高い作品と合わせ合計25作品を、1作品2週間ずつ1年間にわたって連続で上映します。何度見てもすごい傑作映画を、〈映画館〉という最高の環境でこころゆくまでお楽しみください。

年間上映スケジュール

2014.4/5[sat]～2015.3/20[fri]

毎朝10時開映／各作品2週間上映

【料金：一般¥1,000／学生¥500(税込)】

4/5(土)～4/18(金)

さらば、わが愛／覇王別姫

4/19(土)～5/2(金)

仁義なき戦い

5/3(土)～5/16(金)

シャレード

5/17(土)～5/30(金)

ゴースト／ニューヨークの幽霊

5/31(土)～6/13(金)

都市と太陽神 デジタル復元版

6/14(土)～6/27(金)

太陽がいっぱい

6/28(土)～7/11(金)

地上にこころより永遠に

7/12(土)～7/25(金)

砂の器

7/26(土)～8/8(金)

ブラック・レイン

8/9(土)～8/22(金)

幸福の黄色いハンカチ

8/23(土)～9/5(金)

スティング

9/6(土)～9/19(金)

あなただけ今晩は

9/20(土)～10/3(金)

羅生門

10/4(土)～10/17(金)

第三の男

10/18(土)～10/31(金)

チャイナタウン

11/1(土)～11/14(金)

ニッポン無責任時代

11/15(土)～11/28(金)

黄昏

11/29(土)～12/12(金)

オズの魔法使

12/13(土)～12/26(金)

細雪

12/27(土)～2015.1/9(金)

サウンド・オブ・ミュージック

1/10(土)～1/23(金)

荒信

1/24(土)～2/6(金)

恐怖の報酬

2/7(土)～2/20(金)

肌触海峡

2/21(土)～3/6(金)

スタンド・バイ・ミー

3/7(土)～3/20(金)

俺たちに明日はない

TOHOシネマズ 大分わさだ

大分市大字玉沢椿木755-1 トキハわさだ店フェスティバルタウン 3F　TEL:050-5868-5008

主催／一般財団法人 映画演劇文化協会　運営／「新・午前十時の映画祭」実行委員会

協賛／文化庁、モーションピクチャー・アソシエーション、一般社団法人 米国映画輸入組合協会、公益財団法人 日本映画製作者連盟、一般社団法人 日本映画制作者連盟
協力／(株)アルシックス、イオンエンターテイメント（株）、大阪メトロ・シンフォニーホール（株）、(株)オー・エンターテイメント、(株)小林興業（株）、松竹シネマフロンティア、シネマワンティ（株）
（株）松竹マルチプレックスシアターズ、セントラル劇場（株）、（株）中央映画劇場、（株）アイ・ジョイ、（株）天活座、（株）東急レクリエーション、（株）東宝興業、TOHOシネマズ（株）
中部興業（株）、中広興業（株）、（株）、（株）、（株）NOVE（株）、エクイノックス・シネマ（株）、東宝興業（株）、（株）ユイ・ディ・ティ・ジャパン

映画演劇文化協会

asa10.eiga.com

面白いのは最新作だけじゃない!

「面白い映画を教えて下さい」多くの学生がこんなことを聞いてきます。そんな時いつも僕は聞き返します。

「笑いたいの?泣きたいの?ワクワクしたいの?ドキドキしたいの?それとも怖がりたいの?」

映画という娯楽がこの世に生まれてから既に1世紀以上、様々な国で数え切れない程の映画が作られてきました。一人の人間がその全てを観ることは最早不可能でしょう。少々大げさかもしれませんが「限られた人生の中の貴重な2時間をどんな映画に費やすべきなのか?」これは、結構重要なチョイスです。

映画が映画館でしか見られなかった時代、公開される映画は、多くの識者の関門を潜り抜け、厳選されたものでした。しかも、リバイバル上映というシステムがあり、ディズニー作品やいわゆる名作という「定番商品」が、繰り返し上映されてもいました(これは、映画館にとっても歩留まりが計算できる貴重なシステムでした)。余談ですが、スピルバーグは「ET」がそうなる筈だと思っていたそうです。つまり、上映システムそのものが、観客に損をさせない名作選びを行っていたのです。

テレビが娯楽の中心となった時代も、このシステムは維持されていました。放映される作品は「選ばれ」ており、丁寧に解説が付けられ、どこが優れているのか理解しやすくしてくれていたのです。

勿論、最終的なの良し悪しを決定するのは何時の時代でも観客です。サスペンスの巨匠ヒッチコック曰く「当たった映画だけが名作」なのです。

ところが、レンタルショップが行き渡り、映画の輸入が自由化された頃から、様相が変わってきました。日本だけでピーク時には1万店を越しており、一店に一本納品するだけで、制作費が回収できることから、作品(映画館で上映されないものも含め)の数だけは増え、海外のものも無闇に輸入された結果、業界全体が、一種のデフレ・スパイラルに陥ってしまったのです。

私事で恐縮ですが、僕の祖父は、松竹大船の撮影所長で、父は産業映画(コマーシャルの祖先、今で言うVP)のカメラマン兼製作者で、幸いにして、僕自身も映画が映画館でしか見られない時期に育ちました。高校時代は、早稲田や飯田橋の名画座を回って年間200本近くを観て、誕生日に「幕末太陽伝」の16mmプリントを借りてもらったこともあります。当時は、アメリカ映画だけでなく、フランス、イタリア、ロシアの作品も数多く輸入されており、学生時代から、日本を紹介する映画の製作に関わり、テレビコマーシャル、NHKを含む東京キィ局全社の番組制作も経験、本格的な音楽番組以外のジャンルは、ドラマを含め、全てプロデューサーやディレクターという立場で、携わらせて戴きました。その後、日本を英語で紹介する番組作りを始め、その素材を提供していただくために、全国各地でビデオ製作講座を実施、その縁で、早稲田大学大学院で映像製作の講義を担当したのをきっかけに、2005年から、大分県立芸術文化短期大学情報コミュニケーション学科で、映像メディア系の講義を担当しております。

第2回となった「新・午前十時の映画祭」は、観客が指針を失うことによって、映画を含む動画表現全体が、負の方向に進むのを防ぐ格好の企画だと感じ、微力ながら、個々の作品の解説と名作のポイントをお話しする機会を設けました。全ての講座をお聞き戴ければ幸いですが、興味のある作品だけの受講も可能です。

作品によっては、本学音楽科の先生やゲストもお招きする予定です。事前申し込み戴ければ確実に、教室に空きがあれば(最大40名)当日参加も可能なシステムになっております。実施日は、左記上映スケジュールの中間の木曜日(12月25日だけは上映前)。映画をご覧になる前でも、後でも楽しめる内容を準備しております。講義終了後には、映画ファンの集いも企画!ゼミ学生も多数参加しますので、世代を超えた映画談義も楽しめるかと思います。隔週木曜日、名作で映画の面白さを再発見して下さい。

大分県立芸術文化短期大学常勤講師/立命館アジア太平洋大学・熊本大学非常勤講師　狩谷　新

開講日	作品タイトル	各回講義テーマ
4/10（木）	さらば、わが愛／覇王別姫	中国の歴史背景と中国映画の現状
4/24（木）	仁義なき戦い	東映実録路線の功罪
5/ 8（木）	シャレード	オードリーヘップバーンの特異性
5/22（木）	ゴースト／ニューヨークの幻	なぜ幽霊なのか？
6/ 5（木）	幕末太陽傳　デジタル修復版	演技力とは？
6/19（木）	太陽がいっぱい	アロン・ドロンの個性
7/ 3（木）	地上（ここ）より永遠に	真珠湾が残したもの
7/17（木）	砂の器	野村芳太郎と日本映画
7/31（木）	ブラック・レイン	原爆と日本
8/14（木）	幸福の黄色いハンカチ	山田洋二の功罪
8/28（木）	スティング	詐欺と俳優
9/11（木）	あなただけ今晩は	アメリカ映画とヨーロッパ
9/25（木）	羅生門	利己的な記憶
10/ 9（木）	第三の男	オーソン・ウエルズとキャロル・リード
10/23（木）	チャイナタウン	ポランスキーとアメリカ映画
11/ 6（木）	ニッポン無責任時代	プログラムピクチャー
11/20（木）	黄昏	俳優の私生活
12/ 4（木）	オズの魔法使	ジュリー・ガーランドとは何か？
12/18（木）	細雪	市川昆の演出
12/25（木）	サウンド・オブ・ミュージック	教育とは何か？
1/15（木）	旅情	女優の年齢
1/29（木）	恐怖の報酬	バッドエンドとは何か？
2/12（木）	飢餓海峡	主役とは何か
2/26（木）	スタンド・バイ・ミー	恐怖の原点
3/12（木）	俺たちに明日はない	ニューシネマとギャングスター